

令和2年度 埼玉県学力・学習状況調査 算数 小学校 第5学年

大問	小問	問題の概要	学習指導要領の領域等			
			数と計算	量と測定	図形	数量関係
1	(1)	3位数どうしのかけ算の計算をする	○			
	(2)	3位数÷2位数のわり算の計算をする	○			
	(3)	1/100の位の小数のたし算の計算をする	○			
	(4)	1/100の位の小数と整数のかけ算の計算をする	○			
	(5)	同分母の帯分数のひき算の計算をする	○			
2	(1)	あまりのあるわり算の場面において、ある数を求める式を選ぶ	○			
	(2)	一億の位の数として適切なものを選ぶ	○			
	(3)	数直線から読み取った数を仮分数に表す	○			
	(4)	文章を読み、その関係をもとに、1枚あたりの値段を求める	○			
3	(1)	人口を四捨五入して、概数にする	○			
	(2)	小数を用いて、何倍かを表す	○			
	(3)	概数を用いて和を見積もり、代金の見当をつける	○			
4	(1)	身の回りにあるものの面積を選ぶ		○		
	(2)	面積がわかっている図形の辺の長さを選ぶ		○		
	(3)	長方形を組み合わせた図形の面積を求める		○		
	(4)	辺の長さがmで表された長方形の面積を求める		○		
5	(1)	三角定規の角を組み合わせてできた角の大きさを求める		○		
	(2)	分度器を工夫して用いて、180°を超える角の大きさを求める		○		
6	(1)	平面上にある点の位置を表す			○	
	(2)	直方体において、頂点の位置を表したものとして適切なものを選ぶ			○	
7	(1)	平行な直線とそれと交わる直線でできる角度を求める			○	
	(2)	直方体の展開図を組み立てたとき、平行になる面を見つける			○	
	(3)	作成途中の立方体の展開図について、残りの一つの面を付ける辺を選ぶ			○	
	(4)	四角形のどの特徴をもとに正方形、長方形、台形、平行四辺形を2つのグループに分けたのか選ぶ			○	
8	(1)	()を使った計算をする				○
	(2)	伴って変わる2つの数量の関係を、記号を用いて式に表す				○
	(3)	数量の関係をとらえ、基準量を求める				○
	(4)	複数の式で表される場面を1つの式に表す				○
	(5)	伴って変わる2つの数量の関係から、一方がある値のときのもう一方の値を求める				○
9	(1)	二次元表を読み取る				○
	(2)	2つの折れ線グラフを対比して読む				○
10		計算法則を用いて計算を簡単に行うための工夫を考え、説明する	○			